

お知らせ

【ノーベル平和賞受賞者マララ・ユスフザイさんが台北でのロータリー国際大会で講演】

史上最年少でノーベル平和賞を受賞し、女子教育を熱心に提唱するマララ・ユスフザイさんが、今年のロータリー国際大会で基調講演を行います。

マララ・ユスフザイさんは、パキスタンのスワート渓谷におけるタリバン支配下で生活していた 11 歳の時、とりわけ女子教育の禁止について匿名でブログを執筆し、活動を開始。その後数年間にわたり、講演やインタビューを通じて公に提言を行い、メディアの注目と数々の賞を受賞しました。続きは[こちら](#)

【ポール・ハリスの生誕記念を祝う】

ロータリーの創設者ポール・ハリスは、1868年4月19日、米国ウィスコンシン州ラシーンで生まれました。ハリスの卓越したビジョンを土台に、今日に至るまで世界中のロータリー会員は親睦と社会奉仕に献身し続けています。続きは[こちら](#)

【2027年ロータリー国際大会の開催地としてバルセロナが選ばれる】

バルセロナ(スペイン)が、2027年ロータリー国際大会の開催地として新たに選ばれ、2027年6月26日～30日にフィラ・デ・バルセロナで開催されることが決まりました。RI理事会のこの決定により、3月に発表された当初の開催年よりも2年早く、バルセロナに世界のロータリー会員が結集することになります。続きは[こちら](#)

【忘れえぬ学友たち】

寄稿者：高木直之さん(かながわ湘南ロータリークラブ会員、日本ロータリー学友会会長)

東京外国語大学で英語を専攻していた学部生の時、同級生にイギリス帰りの帰国子女が二人いた。どう逆立ちをしても英語では歯がたたない。親には、かじるほどのすねがない。悪魔に魂を売ってでも英語圏に留学したかった当時、ロータリーの奨学金は希望の光だった。

1回目の試験では、面接で不合格。「ロータリーとはどんなものだと思うか」と問われ、つい「お金持ちの集まりだと思います」と正直に答えたのがいけなかった。2度目のチャレンジでは、「帰国後は日本での英語教育を通じて国際化に貢献する」と大見えを切って補欠合格を勝ち取り、1987-88年度の国際親善奨学生として、アメリカのニューハンプシャー大学で英語教育を学んだ。続きは[こちら](#)

[My ROTARY RIレポート](#)

[寄付送金明細書](#)

[寄付・認証の手引き](#)

寄付総額 世界上位7ヶ国

	2026年4月24日現在	
アメリカ	\$	174,010,359
インド	\$	24,830,615
カナダ	\$	19,141,204
韓国	\$	17,256,421
台湾	\$	16,159,304
日本	\$	13,089,104
フィリピン	\$	5,543,043

2025-26年度 目標(日本)

- ・年次基金：一人当たり150ドル
 - 年次基金寄付ゼロクラブゼロ達成
 - EREY(年次基金への寄付)の推進
 - ポール・ハリス・ソサエティの推進(各地区+10名目標)
- ・ポリオプラス：一人当たり30ドル
 - ポリオプラス・ソサエティの推進(各地区50名目標)
- ・恒久基金：冠名基金を各地区1件以上設立
- ・大口寄付：1万ドル以上のご寄付100件、AKS10名増(日本全体)
- ・DDFの有効活用
- ・ポリオプラスへDDFの20%を寄贈
- ・世界ポリオデー(WPD)の推進
- ・補助金活動の促進
- ・ロータリー平和フェローシップの推進

日本の状況

冠名基金数 288
AKS会員数 74
PHS会員数 1745

【DDF繰り越し期限と再配分】

DDF の繰越には 5 年間の制限があるため、今年度 5 年目となる 2020-21 年度からの繰越 DDF に残額のある地区は、2026 年 6 月 30 日までに、配分先をロータリー財団に通知する必要があります。地区が資金の配分先をロータリー財団に通知しない場合、未使用の DDF は国際財団活動資金(WF)に充当されます。

- 未使用 DDF の配分に関する詳細は、[よくある質問](#)をご覧ください。
- [恒久基金への寄贈について](#)

<割合で寄贈する>

申請中の補助金に配分している場合や寄贈の手続が完了していない場合など、6 月 30 日時点における 2020-21 年度 DDF 残額が不明な場合でも、未使用 DDF の配分を金額ではなく割合でご指定いただくことができるようになりました。**重要:**2020-21 年度 DDF 残額はないと予想される場合も、年度内に補助金が承認されない可能性に加え、承認取消しや返金など、再配分の必要が生じる可能性もあります。そのような場合でも DDF が再配分されるよう、2026 年 6 月 30 日までにこのフォームにご記入いただくことをお勧めいたします。

DDF 寄贈割合を指定する場合：[2020-21 DDF 配分フォームはこちら](#)

配分例：2020-21 年度 DDF 残額の 50%をポリオプラス基金、50%をロータリー平和センターに配分。
※合計が 100%になる必要があります。

<金額を指定して寄贈する>

地区が現時点で 2020-21 年度 DDF から特定額を配分することをご希望の場合には、通常の DDF 配分フォームを引き続きご利用いただけます。

[DDF 寄贈のオプションはこちらをご参照ください。](#)

金額と年度を指定して寄贈する場合：[オンライン寄贈フォームはこちら](#)

※2020-21 年度の DDF を使用する場合は、忘れずに 2021 とご指定ください。指定できるのは 2021 年度または現年度です。ほかの年度を指定することはできません。

寄贈手続き後に送信される自動確認メールが 3 日以内に届かない場合は、share@rotary.org までご連絡ください。年度末には混雑が予想されるため、手続きが年度内に完了しない可能性もございます。できるだけお早目に手続きを完了するようにお願いします。

<グローバル補助金に配分する>

年度の指定はできません。現年度 DDF がすべて使用された後、古い年度の繰越から順に使用されます。年度内に使用するには、6 月 30 日までに承認を受ける必要があります。

【世界中で活躍する「行動人」】

世界中のプロジェクトをご紹介します。記事は[こちら](#)

【ロータリーをともに広げるために～会員増強・体験推進室より】

文：尾畑知洋(国際ロータリー日本事務局 会員増強・体験推進室職員)

昨年12月、国際ロータリーの組織改編に伴い、日本事務局での私たちの部署も再編成されました。現在、私たち会員増強・体験推進室は、会員増強およびクラブでの体験の充実と向上支援を大きな使命として活動しています。

これまで、お問い合わせへの対応にほとんどの時間と労力を割かざるを得ず、「会員の皆さまと共に協働するパートナー」としての立場を十分に確立することが難しい状況が続いていました。しかし、会員の皆さまや他国にいる同僚の理解と協力を得ながら、徐々に活動を広げられていることに、大きなやりがいと責任感、そして喜びを感じています。

日本の会員の皆さまが大切にしてきた歴史や文化を理解しつつ、国際ロータリーの職員として何ができるのかを、これからも皆さまとともに考えていきたいと思っています。続きは[こちら](#)

【経理室からのお知らせ：ご寄付について】

4月・5月は連休の影響により、通常よりも業務日が少なくなります。

銀行振込をご利用の場合は、振込依頼人名にクラブ名をご入力ください。あわせて、お振り込み日までに、メール件名にクラブ名をご記載のうえ、寄付送金明細書を kifu@rotary.org 宛にメールでお送りくださいますようお願いいたします。

My ROTARY からのオンライン寄付(クレジットカード決済)をご利用いただくと、寄付送金明細書の送付が不要となり、My ROTARY 上でより早く寄付内容をご確認いただけます。銀行振込と併せて、ぜひご利用ください。

【お知らせ】

土屋博子・国際ロータリー日本事務局長が、[『Rotary』誌 2026年4月号の「Staff Corner」](#)に掲載されました。幼少期の海外生活、外務省での勤務経験、そしてロータリーとの出会いについて語っています。

土屋事務局長より

「昨年6月の着任以来、多くの会員の皆様とお会いし、その交流から多くを学び、また温かいお力添えに心から感謝申し上げます。今後もより多くの方々と直接交流を深めてまいりたいと思っています。どうぞご一読いただけますと幸いです。」

寄付・認証

【台北国際大会での寄付者行事】

ロータリー財団は、寄付者の寛大な支援を称えるため、台北国際大会(2026年6月13日～17日)にてさまざまな[寄付者のための行事](#)を開催します。

寄付者行事は資格のある寄付者が対象で、登録は先着順となりますのであらかじめご了承ください。

2026年ロータリー国際大会のページは[こちら](#)

<https://convention.rotary.org/ja-jp/>

ロータリー財団の詳細は[こちら](#)をご覧ください。[アーチ・クランフ・ソサエティ](#)、[メジャードナー](#)、[遺贈友の会](#)についてもご覧ください。

関連記事：[「美味しい・楽しい・優しい台北に行こう」](#)「[台北の味覚へようこそ：国際大会の合間に…](#)」「[はじめての国際大会を台北で：気軽に楽しむロータリーの世界](#)」「[参加するたびに広がる視野：私の国際大会ストーリー](#)」(ロータリーボイス)



AGOからのメッセージ

台北国際大会

分科会「Annual Fund Basics and Beyond」のご案内

ANNUAL FUND
BASICS AND BEYOND

A panel of district and regional leaders will share their challenges and successes in growing the Annual Fund through a mix of creative community projects and finding the best ways to use recognition, with a focus on growing the Paul Harris Society.

15 JUNE 09:00 - 10:00
convention.rotary.org

Rotary | TAIPEI 2026

DGN Bill Harvey
Moderator

RRFC Dr. Kazuo Arai
Panelist

PDG Bharath Kumar Reddy Dodla
Panelist

台北国際大会(2026年6月13日～17日)では、年次基金の基本から発展的な取り組みまでをテーマに、地区・地域リーダーによるパネルディスカッションによる分科会「Annual Fund Basics and Beyond」が開催されます。

本分科会には、第1地域ロータリー財団地域コーディネーター(RRFC)の新井和雄様がパネリストとして登壇されます。

また、日本語の同時通訳も提供されますので、国際大会にご参加予定の皆さまは、是非ご参加ください。

開催日時:2026年6月15日(月)9:00～10:00
詳細は、おって発行されますプログラム冊子をご確認ください。

引き続き、ロータリー財団への温かいご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

寄付や認証に関する問い合わせ先:
財団室 寄付推進オフィサー(AGO) 近藤 かおり
Email: Kaori.Kondo@Rotary.org

リソース

<My ROTARY>

[「My ROTARY」アカウント登録方法](#)

[ブランドリソースセンター](#)

[ロータリーの日本語フェイスブック](#)

[ロータリーボイス](#)

[ロータリーのYouTube](#)

[組織規定](#)

[管理委員会の決定](#)

[ロータリーのプライバシーの方針](#)

[ロータリーのラーニングセンターを活用しよう](#)

<資料>

[財務報告](#)

[年次報告\(オンライン版\)](#)

[ロータリー財団概要資料](#)

[ロータリー財団参照ガイド](#)

<各種レポート>

[My ROTARY](#) にログインをすると、「各種レポート」から、役職に応じたレポートを閲覧できます。

- PHF とベネファクターレポート
- クラブ認証概要レポート(CRS)
- メジャードナー/アーチ C、クランフ・ソサエティ/遺贈友の会レポート
- PHS レポート
- 月次寄付レポート(MCR)
- 地区ファンドレイジング分析
- 補助金に関するレポート など
- 寄付者履歴レポート(本人のみ)

認証や、各種レポートの閲覧方法は、「[寄付・認証の手引き](#)」もご参照ください。

ポール・ハリス・フェロー
認証ポイント使用申請書の
送付先は、

RIJPNTRF@rotary.org です!

★最新のポール・ハリス・フェロー認証ポイント使用申請書をご利用ください(最下部の送付先を上記アドレスに更新済み)。

★kifu@rotary.org は寄付送金明細書の専用アドレスとなります。

ポリオプラス

【ポリオワクチンに関する誤解を払拭する ロータリアン】



ダイアナ・マリア・ピルガさん

トゥルキエ・エヴレンセル・ロータリークラブ(第 2430 地区)

UNICEF パキスタン、デジタル・コミュニティ・エンゲージメント・スペシャリスト

母国のルーマニアでボランティアの機会を探していたとき、ソーシャルメディアでロータリーアクトのプロジェクトに関する投稿を目にしました。寄付をしたら、会員から「一緒に参加しよう」と誘われたんです。ロータリーアクトに入会し、その後もさまざまなプロジェクトに参加しました。私のデジタルキャリアは、そこから始まったと言ってもいいかもしれません。当時、ルーマニアではソーシャルメディアがブームになっていて、私たちはクラブとして、若者たちがユーザーとしてだけでなく、仕事としてソーシャルメディアについて学ぶためのカンファレンスを開催し始めました。

ロータリーアクトに入会した当時は、ロータリーがどのようなものかまったく知りませんでした。今でも覚えています。私はコンピューターに向かって、ロータリーのポリオ根絶活動に関するビデオを見ていました。会員が一生懸命取り組んでいる姿に感動しました。ロータリーと一緒にこのプログラムに取り組むことができたら、どんなに素晴らしいことだろうと思ったことを覚えています。そして 10 年後、私にその機会が巡ってきました。続きは[こちら](#)

【バイクでつなぐポリオ根絶への道】

～日本縦断の募金活動と 94 のクラブ訪問を通じた友情

寄稿者：故金正司さん(岐阜中ロータリークラブ会員)

ライフワークとしてのポリオ根絶活動

退職を迎えたとき、「これからの人生で社会の役に立てることはないか」と、余生について真剣に考えました。転機となったのは、『ロータリーの友』2019 年 12 月号で知った、チームポリオジャパンの経口ワクチン投与ボランティア活動です。

翌年 1 月 19 日、インドでのポリオワクチン投与デーに参加し、現地の現状を目の当たりにしました。そこで知ったのは、「ワクチン投与こそが、子どもたちの健康のための最高のプレゼントである」ということでした。

ポリオ根絶の鍵を握るのが「経口ポリオワクチン」です。これは最小限の費用で、最大限の予防効果を発揮するワクチンです。一人ひとりの支援が、多くの子どもたちの未来と健康を守ることに繋がります。こうして、ポリオ根絶を生涯のライフワークにすることを決意しました。

得意とするバイクの経験と技術を生かし、日本を一周しながら募金を行って、その資金をポリオワクチン投与に役立てようと考えました。ロータリーの哲学である「超我の奉仕」と「親睦活動」も、私の背中を力強く押してくれました。

続きは[こちら](#)

リソース

<資料>

[年次基金とシェア](#)

[寄付者の認証](#)

[税制上の優遇措置](#)

[オンラインでの寄付](#)

[認証ポイント使用申請書](#)

[年次基金リソース](#)

[ポール・ハリス・ソサエティ\(PHS\)](#)

[PHS 入会フォーム](#)

[PHS 認証状テンプレート](#)

[資金モデルの変更について\(2021年7月より有効\)](#)

[DDF の繰越金に関する制限:よくある質問\(FAQ\)](#)

国際財団活動資金(WF)に関するプレゼンテーション

- [パワーポイント](#)

- [動画](#)

恒久基金

[「恒久基金 地区の手引き」](#)

[ロータリーの恒久基金](#)

[恒久基金の財務報告](#)

[END POLIO NOW](#)

[災害救援基金へのご寄付に関する最新情報](#)

[クラブ優秀賞](#)

<DDF の寄贈>

ポリオプラス基金に DDF(地区財団活動資金)を寄贈されますと国際財団活動資金(WF)から半額の組み合わせがあり、その合計にゲイツ財団から 2 倍の上乗せがあります。

例: $DDF2+WF1+ゲイツ6=9$

※WF からの組み合わせ上限額は 500 万ドル、ゲイツ財団からの上乗せ対象は上限 5,000 万ドルです。

[DDF オンライン寄贈フォーム](#)

(使用する DDF の年度を、2021 または現年度から選択)

<感謝状>

ポリオプラスへ 1,500 ドル以上のご寄付をくださったクラブ、DDF の 20%以上をポリオプラス基金へ寄贈してくださった地区には、次年度に感謝状が贈られます。

【世界予防接種週間に私たちができること】

文：ポリオプラス・コミュニケーション担当部

毎年4月24日～30日は「世界予防接種週間」です。命を守るワクチンの大切さについて理解を深めるとともに、ワクチンで防ぐことのできる病気、特にポリオへの取り組みを広く伝えましょう。

ロータリーは、ポリオ根絶や疾病予防、母子の健康促進に長年取り組んできた団体として、この一週間をとっても大切にしています。地域社会とのつながりを強めながら、信頼できる公衆衛生情報を発信し、ロータリーの人道的活動の意義を伝える絶好のタイミングでもあります。続きは[こちら](#)

【野生型ポリオウイルスによる症例数】

掲載サイト：[GPEI ウェブサイト\(英語\)](#)

		2026年 1月1日～ 4月20日	2025	2024	2023	2022
常在国	パキスタン	1	31	74	6	20
	アフガニスタン	3	21	25	6	2
非常 常在国	モザンビーク	0	0	0	0	8
世界合計		4	52	99	12	30

【世界予防接種週間のリソース】

ロータリーとパートナー団体は、予防接種の重要性を認識し、ポリオ根絶活動のこれまでの成果を強調するため、毎年4月24日～30日の世界予防接種週間を推進しています。公衆衛生におけるこの重要な週に向け、活用できるリソースをご紹介します！

- [イベント用チラシのテンプレート](#)
- [ソーシャルメディア用グラフィックのテンプレート](#)
- [記者／編集者への手紙のテンプレート](#)
- [ブランドリソースセンターのポリオ関連資料・素材](#)
- [ポリオ根絶の関連動画\(YouTube再生リスト\)](#)

ロータリー平和センター



ロータリー平和フェロシップの申請を受け付けています。2027-28年度の申請書は、2026年5月15日まで[オンライン](#)で利用可能です。資格要件と申請方法をご確認ください。

候補者をご存知の場合は、[こちらの紹介フォーム](#)をご利用ください。このフォームをご利用いただくことで、候補者に詳細情報が送られます。

ロータリー会員は、候補者への情報提供に加え、申請を希望する方が締め切りまでに書類を整えられるようサポートすることや、クラブまたは地区としての推薦書の追加を検討することもできます。なお、申請書および推薦書はすべて英語で作成・提出する必要があります。

リソース

<補助金関連ウェブページ>

[ロータリーの補助金](#)

[補助金の申請](#)

[補助金センター](#)

[補助金による旅行](#)

[参加資格の認定](#)

[奉仕プロジェクトセンター](#)

[プロジェクトフェア](#)

<補助金の基本情報>

[補助金のプレゼンテーション](#)

[変化をもたらそう:ロータリーの補助金](#)

[補助金に関する各リーダーの責務](#)

[DRFC 補助金ハンドブック](#)

[地域調査の実施](#)

[インパクトハンドブック](#)

[グローバル補助金ガイド](#)

[重点分野の基本方針](#)

[ローターアクトクラブによる補助金](#)

[利用-よくある質問](#)

[補助金担当職員一覧](#)

[補助金レポートの利用方法](#)

授与と受諾の条件

- [地区補助金用](#)
- [グローバル補助金用](#)

参加資格認定

- [地区の覚書\(MOU\)](#)
- [クラブの覚書\(MOU\)](#)

<補助金を申請する>

[補助金センターのご利用ガイド](#)

[補助金センターのご利用ガイド奨学生](#)

[グローバル補助金 計算表](#)

[グローバル補助金申請書のテンプレート](#)

[グローバル補助金報告書のテンプレート](#)

[グローバル補助金奨学生のテンプレート](#)

[地域社会調査の結果フォーム](#)

[協力団体の覚書\(MOU\)](#)

<ロータリー平和センターと奨学金>

[ロータリー平和フェロシップ](#)

[平和フェロシップ会員の役割](#)

[平和フェロシップの申請](#)

[プレゼンテーション \(PPT\)](#)

[奨学金の提供](#)

[ロータリーの学友](#)

関連リソース:

- [ロータリー平和フェロシップの概要](#)
- [ロータリー会員の役割について](#)
- [候補者向け申請プロセス](#)
- [最新のプレゼンテーション資料](#)

ご質問がありましたら、rotarypeacecenters@rotary.org までお問い合わせください。

補助金

【進捗報告:マラリアのないザンビアのためのパートナー】

ロータリーとパートナー団体がヘルスワーカーの育成と配置を通じてマラリア対策など地域的な取り組みを拡大

「Partners for a Malaria Free Zambia(マラリアのないザンビアのためのパートナーシップ)」プログラムが始まって5年。2021年、ロータリアンのビル・フェルトさんは、『Rotary』誌の取材で、2026年に実現しているであろう進展について次のように予想しました:

「マラリアの発症率が劇的に下がっていることを期待しています。コミュニティヘルスワーカーが十分に活用され、マラリア症例の60~70%を現場で診断できるような、自立した医療システムが実現していればよいと思います。……コミュニティヘルスワーカーの離職率も低く抑えられ、非常によく機能する医療システムの重要な部分を担う存在になっているでしょう」

この取り組みは、マラリアの予防啓発、検査、治療を120万人以上に届けることを目的として、2021年にロータリー会員によって開始されました。[ロータリー財団](#)による初の「[大規模プログラム補助金](#)」200万ドルの支援を受け、さらに[ゲイツ財団](#)と[ワールドビジョン](#)がそれぞれ同額を拠出したことで、総額600万ドル規模の取り組みとなりました。続きは[こちら](#)

【地区の参加資格認定手続き】

地区がロータリー財団の補助金を申請するには、まず参加資格の認定を受ける必要があります。この認定手続きを通じて、財務管理面での義務について理解し、これを適切に果たすための準備を整えます。認定手続きは毎年行う必要があります。参考: My ROTARY 「[参加資格の認定](#)」

<補助金センターでの手続き>

- 手続きが必要な方: 2026-27年度のガバナーエレクト(現ガバナーノミニ)、2026-27年度から新しく地区ロータリー財団委員長(DRFC)になる方。
- 手順
 1. [My ROTARY](#) にログインし、画面をスクロールダウンして「補助金センター」をクリック
 2. 「地区の参加資格認定」をクリック
 3. 「現地区役員」欄の右上にある「開始」ボタンをクリックして、お進みください。

この画面では、手続きの完了状況を確認できます。「MOU 状況」は補助金センターでのMOUの同意手続き、「コース状況」はラーニングコースの修了状況(DRFC対象)を表示しています。

なお、同じ画面にある「次期地区役員」のDRFC欄は、新任の方のみ表示されるため、今年度から継続してDRFCの方は表示されません。「現地区役員」欄に正しく任期が表示されていれば問題ありません。

<DRFC対象:ラーニングコースの修了>

地区ロータリー財団委員長(DRFC)は、ラーニングセンターで三つの学習プランを修了することが義務付けられていることにご留意ください。DRFCがコースを修了するまでは、地区はロータリー補助金を受領する資格がありません。(My ROTARYのログインが必要)

- [地区リーダーの基本](#)
- [地区ロータリー財団委員会の基本](#)
- [補助金管理セミナー](#)

【グローバル補助金-奨学金】

オンライン(補助金センター)での、申請書や報告書の作成、承認、口座情報の提出などの手続方法は、「[補助金センターのご利用ガイド](#)」をご参照ください。奨学生用の「[補助金センターのご利用ガイド:グローバル補助金 奨学生](#)」もあります。[補助金センター](#)の「補助金に関するリソース」には、ほかにも参考となる資料がまとまっていますのでご活用ください。

<申請>

- ・申請書の提出期限は、渡航の90日前、または6月30日の早いほうです。8月、9月、10月のいずれかの月に留学を開始する申請は、6月30日の申請締め切り(厳守)を過ぎると受理されません。
- ・申請書はスポンサー(クラブまたは地区)が提出します。奨学生は申請書の一部の情報を入力します。
- ・申請書の開始には、留学先のホストスポンサーの代表連絡担当者の情報が必要です。相手地区の情報は事前審査の依頼と合わせて[補助金担当職員](#)(RGO)にご依頼ください。
- ・財政保証書をはじめ、ロータリー財団の奨学生であることの種類は、承認されるまで発行できません
- ・承認段階になって、「[補助金センター](#)」が開けないというご相談が多数寄せられます。あらかじめ開けることをご確認ください。開けない場合は<data@rotary.org>にメールでご相談ください。

<補助金受領口座>

- ・参加資格認定に記載されているように、補助金毎に専用口座を用意します。日本ではクラブや地区による口座の開設が難しいため、補助金専用で、他の資金が入らない口座を再利用することは認められません。
- ・補助金受領口座は、補助金を受け取る側のスポンサーが提出します。スポンサーがクラブの場合はクラブ名を含む、地区の場合は地区番号が含まれる口座名にします。補助金番号や奨学生の名前は任意です。
- ・口座情報を入力できるのは、代表連絡担当者のみです。送金手続きを正確に行うため、振込名義のカタカナが記載されたページの写しをアップロードするようにしてください。
- ・日本で補助金を受け取る場合、補助金は日本円で送金されます。奨学生にどのように授与するかはスポンサーの方針で決めることができますが、送金手数料を奨学金から充てる場合は、奨学金が減額となることを奨学生に伝えるほか、報告書への入力も必要です。
- ・現地で資金を受け取ることを希望する場合は、ホストスポンサーに口座を用意してもらい、補助金の受領と資金管理を依頼することもできます。
- ・奨学生の口座情報の提出は不要です。また、奨学生や大学に直接送金することはできません。

<渡航>

- ・補助金が承認されたら、オリエンテーションを受講し、ホストスポンサーに連絡を取り、渡航の準備をします。
- ・家族の同伴や、特別な配慮(アレルギーや障害など)がある場合は、本人から必要に応じて伝えてください。自分では対応できると思っても、空港に迎えに来てくれた車に乗れない、歓迎のために食事を用意してくれたのに食べられない、数が足りないといった、双方が気まずい思いをする事態を避けることができます。

<報告>

- ・報告時に申請時に使用していたメールアドレスが使用できない場合は、使用できなくなる前に My ROTARY からメールアドレスを変更してください。
- ・報告書の提出はロータリー会員の役割です。奨学生は報告書の一部を記入します。
- ・支払いまたは前の報告書受理から1年後が報告書の期限です。留学期間とは一致しないことが多いので、短期間に複数の報告書を提出することや期限切れを避けるため、早めに報告書を提出するようにお願いします。

例:

- ◇ 8月支払い → 9月開始 → 8月修了・帰国・完了
報告期限は: ◎8月(支払いから1年以内) ×10月(完了から2か月以内)
- ◇ 8月支払い → 9月開始 → 1月中旬報告提出・2月受理 → 8月修了・帰国・完了
報告期限は: ×翌年2月(前の報告受理から1年以内) ◎10月(完了から2か月以内)

- ◆資金を使い切っていれば完了前でも、最終報告書を提出できます。
- ◆早めに最終報告を提出することが難しい場合は、期限切れや短期間に2回報告書を提出することを避けるため、学期の区切りなど早い時点で報告書を一度提出してください。

補助金センターのご利用ガイド

「補助金センター」は、ロータリー財団補助金に関するオンライン手続きと補助金の関連資料を1カ所にまとめた便利なサイトです。本ガイドでは、以下の方法をご説明します。

- ・ [補助金センターの探し方](#)
- ・ [補助金の探し方](#)
- ・ [グローバル補助金の申請方法](#)
- ・ [グローバル補助金申請書の承認\(クラブ会長と地区リーダー\)](#)
- ・ [グローバル補助金の銀行口座情報の入力方法](#)
- ・ [グローバル補助金の報告](#)
- ・ [グローバル補助金報告書の承認](#)
- ・ [地区補助金の申請\(地区リーダーのみ\)](#)
- ・ [地区補助金使用計画への変更の要請\(地区リーダーのみ\)](#)
- ・ [地区補助金の報告\(地区リーダーのみ\)](#)

補助金に関する一般的な情報は、Rotary.orgの「[補助金](#)」のページをご参照ください。

【地区補助金 報告書】

補助金センターから報告書を編集／提出できるのは、2025-26年度のガバナー／DRFC(地区ロータリー財団委員長)／補助金委員長の3名です。手続きの流れや実際の画面の様子は、「[補助金センターのご利用ガイド](#)」p.39～をご参照ください。(7月1日以降は、2026-27年度のガバナー／DRFC(地区ロータリー財団委員長)／補助金委員長へ編集権限が移動します。)

<報告書画面>

報告書の「実際の使用額」欄に、使用した地区補助金の金額を半角数字でご入力ください。

実際の使用
以下の各活動について、使用した金額を入力してください。資金を使用しなかった場合、空白にするか「0」と入力してください。

#	地区またはクラブ	活動またはプロジェクトの種類	活動の実施地	計画された使用額	実際の使用額
1		地域社会の発展 (ボラン...	Japan (日本)	930	
2		食糧／農業 (一般)	Japan (日本)	1,505	1505
3		地域社会の発展 (ボラン...	Japan (日本)	564	
4		教育 (一般)	Japan (日本)	1,806	

ロータリー財団から地区へ、地区補助金が支払われた当時のRIレートにて、実際の使用額(円)をドル金額に計算して、ご入力ください。

保存して閉じる 保存&提出 閉じる

提出せずに報告書画面を閉じる際は、「保存して閉じる」または「閉じる」から閉じてください。インターネットのウィンドウをそのまま閉じてしまうと、正常に閉じられない場合があります。

<返金がある場合>

地区内でご返金分を取りまとめて、地区からロータリー財団へまとめてご返金いただく流れとなります。各クラブ・各プロジェクトから個別にロータリー財団へ返金するのではなく、また、地区補助金ご返金分を年次基金やポリオプラス等への寄付に充てることはできないことにご注意ください。

返金がある地区は、財団室(RIJPNTRF@rotary.org)までお知らせください。返金先口座と返金用の書類をお送りいたします。

- 1,000ドルを超える返金：地区のDDFへ加算されます。
- 1,000ドル以下の返金：国際財団活動資金(WF)に充当されます。

参考：[ロータリー財団地区補助金 授与と受諾の条件「8. 報告要件」](#)

【2026-27年度 地区補助金の申請書】

地区補助金申請書の作成開始・編集ができるのは、2026-27年度の、ガバナー・地区ロータリー財団委員長(DRFC)・補助金委員長です。一度作成を開始すると、補助金番号が自動的に付与され、次のアクセス以降は、補助金センターの「私の補助金」ページにある「作成中」欄に表示されるようになります。

※次年度も、本年度と同じ方が補助金委員長を継続して務める場合、システムの都合上2026-27年度が始まるまで、その補助金委員長は申請書の開始・編集ができません。ご不便をおかけし大変恐れ入りますが、2026-27年度の地区ガバナー、地区ロータリー財団委員長(DRFC)にもご協力いただき、申請書の編集作業を進めていただけますと幸いです。

<申請書の開始・編集方法>

[補助金センターのご利用ガイド](#) p.31～

大口寄付(一括10,000ドル以上のご寄付・ご誓約)

大きなご支援を
誠にありがとうございました。
地区・クラブでも感謝の機会をお創りください。

2026年3月11日～4月20日 確認分 (敬称略、寄付・誓約日順)					
地区	クラブ	寄付者	地区	クラブ	寄付者
2750	東京飛火野	水野 功	2790	千葉	梶原 等
2650	京都北	小崎 学	2550	宇都宮 90	飯村 慎一
2750	東京銀座	福原 有一	2520	盛岡滝ノ沢	山口 淑子
計 7 件(匿名 1 件)					

※オンライン寄付や諸手続きを要する大きなご寄付の場合、掲載に時間がかかる場合がございます。

<ロゴ>

[ブランドリソースセンター](#)

[ロゴのテンプレート、クイックガイド](#)

[「END POLIO NOW」のロゴ](#)

[ラーニングセンターの「公共イメージ」](#)

のコース内の、ロータリーのロゴやブランドのコースもご活用ください。

[クラブ推進の強い味方:ブランドリソースセンター](#)

[クラブで SNS を活用するヒント](#)

[今後の予定](#)

6月13日 ～17日	国際大会 (台湾、台北)
6月30日	グローバル補助金奨 学金申請期限 (8月、9月、10月 に留学開始の場合)

国際ロータリー日本事務局財団室
〒108-0073
東京都港区三田 1-4-28
三田国際ビル 24 階
Email: RIJPNTRF@rotary.org
Tel: 03-5439-5805
Fax: 03-5439-0405

ロータリー財団 2025-26年度 3月末 地区別寄付報告 (単位:米ドル)

地区	会員数	一人当り 年次基金	年次基金	ポリオプラス	恒久基金	その他の基金	合計寄付額	前年度 同月比
2500	2,192	72.13	158,099.92	47,589.62	2,025.64	34,935.00	242,650.18	105%
2510	2,213	95.74	211,880.45	30,441.44	1,698.34	178.30	244,198.53	90%
2520	1,946	58.90	114,617.10	72,906.98	80,583.18	602.56	268,709.82	131%
2530	2,093	54.47	114,005.96	34,010.51	9,334.93	1,116.35	158,467.75	79%
2540	1,132	56.67	64,148.62	7,941.85	1,050.00		73,140.47	139%
2550	1,523	129.92	197,869.66	39,836.45	95,034.48	2,100.00	334,840.59	80%
2560	1,971	94.85	186,942.18	40,761.68	1,000.00		228,703.86	96%
2570	1,518	127.01	192,803.96	60,573.08	45,613.30	3,150.00	302,140.34	58%
2580	3,010	132.26	398,114.33	105,743.69	84,855.22	12,856.41	601,569.65	93%
2590	1,755	144.86	254,237.44	46,148.22	44,473.90	1,050.00	345,909.56	89%
2600	1,734	91.45	158,571.75	38,053.44	4,217.90	59.33	200,902.42	79%
2610	2,439	80.97	197,476.35	31,794.29	925.13		230,195.77	104%
2620	2,771	113.91	315,644.06	63,129.64	23,794.82	20,453.66	423,022.18	101%
2630	3,025	105.64	319,559.43	45,475.97	38,395.28	3,679.87	407,110.55	94%
2640	1,453	91.48	132,920.35	97,865.08	2,257.11	6,133.17	239,175.71	112%
2650	4,136	151.03	624,652.59	101,692.22	38,120.53	6,962.88	771,428.22	104%
2660	3,359	168.80	567,013.11	203,638.12	199,583.47	27,535.22	997,769.92	119%
2670	2,694	73.47	197,935.35	34,632.67	13,064.46	164.30	245,796.78	71%
2680	2,396	90.77	217,474.95	79,002.52	29,493.51		325,970.98	107%
2690	2,840	106.85	303,448.51	80,425.49	5,164.56	2,436.04	391,474.60	95%
2700	3,082	69.23	213,356.29	49,156.49	1,251.33	7,741.22	271,505.33	99%
2710	3,047	128.48	391,471.10	78,580.53	29,553.90		499,605.53	98%
2720	2,227	97.37	216,846.27	47,125.10	47,544.97	16,562.82	328,079.16	131%
2730	2,257	52.30	118,042.23	18,243.21	23,565.96	4,287.70	164,139.10	145%
2740	2,001	41.36	82,759.99	20,520.91	15,000.00		118,280.90	80%
2750	4,452	143.67	639,623.83	173,115.94	225,703.70	22,315.00	1,060,758.47	108%
2760	4,516	153.80	694,575.93	222,908.68	45,855.44	4,611.17	967,951.22	114%
2770	2,139	162.61	347,814.80	95,109.54	66,958.85	973.89	510,857.08	95%
2780	2,319	138.14	320,350.62	77,002.91	144,263.04	8,830.28	550,446.85	109%
2790	2,665	143.69	382,931.22	62,351.09	20,153.66	47,338.47	512,774.44	99%
2800	1,447	72.35	104,683.62	31,477.12	6,797.17		142,957.91	111%
2820	1,840	151.66	279,061.91	64,253.61	28,492.79		371,808.31	95%
2830	1,093	60.20	65,800.53	14,589.69	786.62		81,176.84	68%
2840	1,998	92.73	185,276.43	49,245.59	4,252.31	33.17	238,807.50	94%
日本	81,283	110.36	8,970,010.84	2,265,343.37	1,380,865.50	236,106.81	12,852,326.52	99%
世界	1,124,681	82.91	93,250,635.90	26,774,652.97	48,669,356.07	31,689,666.14	200,384,311.08	
日本の 割合	7.23%	-	9.62%	8.46%	2.84%	0.75%	6.41%	

財団室 NEWS への個人データの掲載は、本人の許可を得ています。ロータリーの事業目的以外でお名前やクラブ名等個人を特定できる情報を含むデータの複製、転用、転載等はできません。詳しくは[個人データの使用に関するロータリーの方針](#)をご参照ください。